の態度強硬なるを従業員一同に告げ同日正午頃より一齊罷業を敢行することとなつたのである。

従業員全部の罷業に對し會社側は臨時人夫十名を補充したるも事業に多大の支障を生し繼續困難なる爲従業員の慰撫に努め十六日夕方勞資双方會見折衝の結果要求の大部分を容認罷業三日にして左の通解決せり。

解決條件

1、賃金は五分値上すること

2、燈火代拾五錢支給すること

3、馬糧代拾五錢支給すること

以上